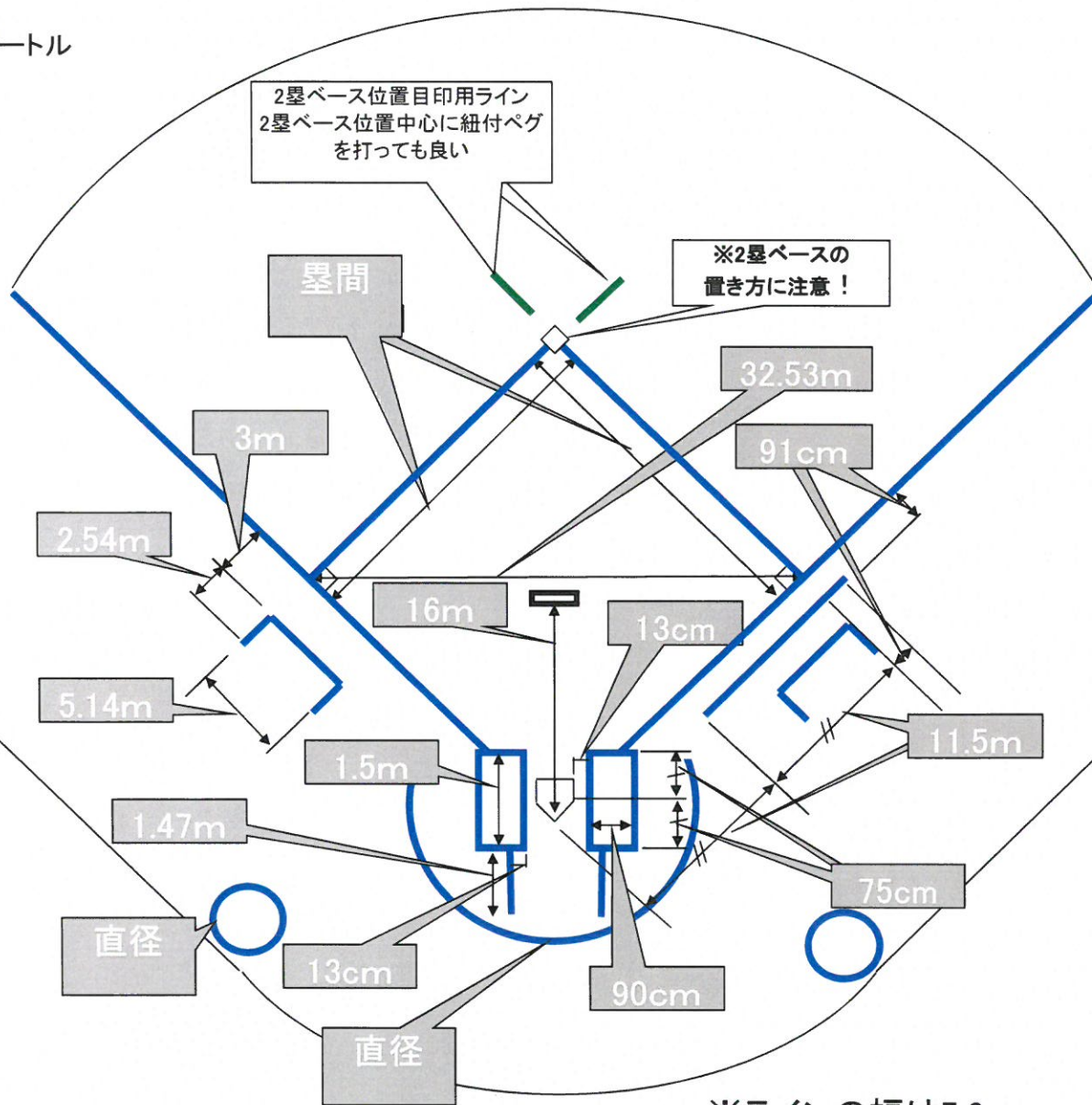


少年野球(学童)野球場寸法

mはメートル
cmはセンチメートル



※ラインの幅は7.6cm

保土ヶ谷軟式野球場における作成手順

1. ホームベース頂点よりライトポールに向かってロープを張りラインを引く
(既存の大人用一塁ベースマークを重ねるように)
2. 1のライン上ホームベース頂点からメジャーを使って以下位置にマーク
11.5m(3フットライン始まり)
17.86m(コーチャーボックス始まり)
23m(一塁ベース基点)
23.91m(3フットライン終わり)
3. メジャー等を使い図の寸法で一塁側スリーフットラインと
コーチャーボックスを作成
4. 1. 2. 3の要領で3塁側も作成(スリーフットは無し)
5. ホームベース頂点よりメジャーで既存大人用2塁ベースマークへ張る
(既設大人用プレート中心を通るように)
16mの位置にマーキング(プレート基点)
プレートは杭を使って固定する
32.53mの位置にマーキング(2塁ベース基点)
2塁ベース後方には図のように目印ラインを引いておく
(置きベースの場合ずれることがある為)
6. ホームベース周りとネクストサークルを図の寸法で作る。
バッターボックスは器具を用意する予定です。
ネクストは場所は適当な位置に、サイズは大体で構いません。

※保土ヶ谷公園少年野球場使用時は学童サイズのマーキングが既設でありますので寸法取り作業がほぼ省略できます。